

2017年11月1日  
愛知製鋼株式会社

## 『メッセナゴヤ2017』へ出展

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、社長：藤岡高広）は、愛知製鋼グループと共同で「メッセナゴヤ2017」に出展します。

### 1. 今年度のコンセプト

「**未来の豊かな社会を切り拓く ～オンリーワン技術(素材)で 次世代モビリティに貢献～**」

次世代モビリティへのシフトが加速化するなど、社会が劇的に変化しようとするなかで、「よき社会は、よき素材から」という思いのもと、当社が常に時流に先んずる**素材にこだわるモノづくりで次世代に貢献する姿を、『旬な話題』を通じてお伝えする。**



<展示ブースイメージ>

### 2. 出展概要

(1) 次世代モビリティへの貢献	①超高感度磁気センサ「MIセンサ」	・ミズノ株式会社と共同開発した <b>野球ボール回転解析システム「MAQ」</b> （実際に投球いただく体験コーナー） ・ <b>自動運転支援技術</b> など、MIセンサの特長を活かした製品応用例
	②高圧水素用ステンレス鋼	・燃料電池車「MIRAI」・水素ステーション向け高圧水素用ステンレス鋼
	③ネオジム系ボンド磁石「マグファイン®」	・ジスプロシウム（Dy）を使用しない高性能・高効率なボンド磁石とその採用例
	④アモルファスワイヤ	・オンリーワンの高機能素材の特性（軟磁気特性、強さ、しなやかさ）を持つ製品とその応用例（アモルファス丸ワイヤ、フラットワイヤ、ゴルフクラブ）
(2) 素材にこだわるモノづくり	⑤鍛鋼一貫の生産体制	・自動車軽量化・高機能化に貢献する鋼材から鍛造まで一貫した開発・生産体制と製品例
	⑥ステンレス鋼	・インフラの長寿命化などに貢献するステンレス形鋼 ・「ステンレスグリフェンス」（オフィスなどにおける壁面緑化の提案）
	⑦クラッド鋼	・クラッド鋼の製品応用例（包丁、鋏、コースター、箸置き）
(3) 地球環境への貢献	⑧鉄力あぐり、あくあ	・鉄イオンの力で植物の光合成を促進する植物鉄供給材（植物の活性化で地球を元気に）

3. 会 期： 2017年11月8日(水)～11日(土)  
※8日(水)・9日(木) 10:00～17:00、 10日(金) 10:00～18:00、 11日(土) 10:00～16:00

4. 会 場： ポートメッセなごや（名古屋港金城ふ頭）

5. 小間番号： 第1展示館（1D-259）